

○屋部川及び西屋部川流域は、小中学校等の教育施設、病院及び福祉施設、各種行政施設など多くの都市施設があり、沖縄本島北部地域の主要な都市基盤が集積する地域である。平成19年8月の豪雨においては、名護市為又地区で大型店舗兼アパートの床下浸水や道路冠水等の被害が発生するなど浸水被害が発生しているため、整備区間の計画洪水規模の出水に対する河川整備や避難のためのソフト対策に取り組み、浸水被害の軽減を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

